

2022(令和4)年
10・11・12月
Autumn

— 京都・西本願寺 —
秋の行事と法座のご案内

お西さんへ 行こう。

りゅう こく え
龍谷会 (大谷本廟報恩講法要)

10月15日(土)・16日(日)

親鸞聖人のご廟所がある
大谷本廟の報恩講です。
インターネット中継(予定)の
詳細は大谷本廟ホームページ
にてお知らせいたしますので、
ご確認ください。



※例年、11月下旬に紅葉します。

第69回 本願寺
けん ぎく てん
献菊展

10月17日(月)
～11月23日(水・祝)

「全国門徒総追悼法要」に献花される
菊花を用いて秋の本願寺を彩ります。

花壇の部 白洲境内地
切花の部 お茶所
11月7日(月)～12日(土)



撮影OK!

—文字菊の部

見頃は
10月下旬頃
です



大菊十三鉢花壇の部

あき ぼう よう
秋の法要

ぜんこくもん と そうついでん ぼうよう
— 全国門徒総追悼法要 —

11月22日(火)・23日(水・祝) 10時30分 本願寺阿弥陀堂 **LIVE**

この一年間にご往生された全国すべての門信徒の方がたを追悼する法要です。
両日とも「阿弥陀経作法」をお勤めいたします。



おおいちろう
大銀杏

親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要記念

仏さまを讃える大合唱
おとみどう
本願寺音御堂2022

11月23日(水・祝)
＜秋の法要期間中＞ 14時 配信開始(約50分間)

仏教讃歌の歌声と仏さまを讃える思いがお堂に満ちるひと
とき。YouTubeチャンネル「浄土真宗本願寺派西本願寺」
にてライブ配信。 [詳細はこちら→](#)



すす はら
お煤払い

12月20日(火)
晨朝(この日のみ5:30～)
終了後

一年間に積もったお堂の
ほこりや煤を払い出す、室町時代に
始まったと伝わる本願寺の大掃除です。



LIVE YouTubeチャンネル「お西さんの法要行事」でLIVE配信予定

【ご参拝に際してのお願い】新型コロナウイルス感染症拡大防止のためマスク着用に加え、他の参拝者と
間隔をあけてご参拝ください。なお、発熱等体調不良がみられる際には参拝をお控えください。



親鸞聖人御誕生
850
立教開宗
800

親鸞聖人御誕生850年 慶讃法要
立教開宗800年

Joint Celebration 850th Anniversary of Shinran Shonin's Birth & 800th Anniversary of the Establishment of the Jodo Shinshu Teaching

法要期日

2023(令和5)年
【第1期】3/29(水)～4/ 3(月) 【第4期】5/ 6(土)～5/11(木)
【第2期】4/10(月)～4/15(土) 【第5期】5/16(火)～5/21(日)
【第3期】4/24(月)～4/29(土)

ご縁を慶び、お念仏とともに

本願寺は、浄土真宗本願寺派の本山で、正式には「龍谷山本願寺」といい、その所在する位置から「西本願寺」、または親しみを込めて「お西さん」とも呼ばれています。

浄土真宗は、鎌倉時代の中頃、親鸞聖人(1173-1263)によって開かれました。

親鸞聖人は京都の日野でご誕生になり、9歳の時に仏門に入り20年間比叡山で修行されました。29歳の時、源空(法然)聖人のお導きにより、「南無阿彌陀仏」とお念仏申す人生を歩む身となり、35歳の時に念仏への弾圧を受け越後に流罪となり、赦免後は関東に向かわれ、20年余りに亘り多くの民衆に念仏の教えを弘められました。その後、京都に戻られ、『教行信証』を著されるなど執筆活動にも力を注ぎ、90歳でご往生されました。

親鸞聖人のご生涯について 本願寺の歴史

親鸞聖人のご往生後、その娘覚信尼さまと聖人を慕う人々によって、東山大谷に廟堂(墓所)を建て聖人の遺骨と影像を安置し、この廟堂が本願寺の基となりました。第8代蓮如上人(1415-1499)の時にみ教えが各地に広く伝わり、第11代顕如上人(1543-1592)の時に豊臣秀吉から土地の寄進を受け、京都堀川六条へ寺基が移され、今日に至っています。

境内には阿彌陀堂、御影堂の両堂をはじめ、書院、唐門、飛雲閣など国宝や重要文化財に指定された建造物があり、1994(平成6)年12月に「古都京都の文化財」としてユネスコより世界文化遺産に登録されています。



本願寺では、親鸞聖人のご命日である毎月16日を「Shinran's Day」とし、法要やイベントを行っています。

※新型コロナウイルス感染症の現況に鑑み、一部内容を変更し開催しております。

Shinran's Day→



毎月16日は Shinran's Day 親鸞聖人の日

参加者10万人を達成!!

「お西のお坊さん」による境内案内 お西さんを知ろう!

1日4回 案内時間各30分

1回目 10:00~ 2回目 11:30~
3回目 13:45~ 4回目 15:30~

集合場所:お茶所(総合案内所)



お西さんを知ろう!

“お西のお坊さん”が、境内各所をご案内いたします。参加希望の方は、案内時間までにお茶所へお越しください。(予約不要・参加無料)

※新型コロナウイルス感染症の現況に鑑み、中止となる場合がございます。

ご参加いただいた方には…
オニシ 024Card 全24種 1枚をプレゼント!

西本願寺の見どころを紹介する特別のオリジナルカードです。(非売品)

何がもらえるかはお楽しみ!



ほとけさまのお話

お西さんの法話

毎日(11:00)/御影堂 15分1席 ※配信なし



講師名はこちらでご確認ください

常例布教

じょう れい ふ きょう
早晨(朝のお勤め)(6:00~)後/御影堂 7分 ※配信なし
ひる ざ 昼座(14:00)/総会所 30分2席 ▶LIVE



上記チャンネルからお聴聞できます

お西さんの土曜法話

土曜日(17:00)/総会所 40分1席 ▶LIVE ★右上に特集記事



上記チャンネルからお聴聞できます

※参加無料。また、各法座は状況により中止又は時間・会場等変更する場合がございます。

YouTubeによるお聴聞ができます

毎日の常例布教・昼座とお西さんの土曜法話をYouTubeにて▶LIVE配信しています。

また、過去の法話(アーカイブ*)も公開中です。

上記チャンネルから、いつでもどこでもお聴聞いただけます。

※(アーカイブ配信)は原則として後日6ヵ月間公開予定(諸事情により公開されない場合がございます)。





『お西さんの土曜法話』のススメ

～週のおわりに“ほとけさまのお話”を聞いてみませんか～

週末のひと時、ほとけさまのお話がきくとあなたのところに染み入ることでしょう。ほとけさまの教えは今を生きる私たちの教えです。変わり続ける世の中に、変わらぬものを知らされた時、生きにくい世界をこころ豊かに生きぬく明かりが灯されます。

日時 毎週土曜日 17時～17時40分
場所 聞法会館1階 総会所
講師 本願寺派布教使



「お西さんの土曜法話」を聞くモデルコース

15時頃



西本願寺到着
お茶所で休憩やブックセンターには西本願寺オリジナルグッズも沢山。

15時30分



お茶所
「お西さんを知ろう!」に参加
「お西のお坊さん」が境内各所と御影堂・阿彌陀堂を楽しく案内。

16時頃



案内終了
ほのかにお香のかおりが感じられる風情豊かな門前町を散策。
門前町ガイド(外部サイト)

17時



聞法会館
「お西さんの土曜法話」(40分)ここをチャージ。
100%+

18時



夕食
聞法会館地階レストラン「がんこ西本願寺別邸」で本格和食や豊富なメニューで楽しい夕食。



すべてのご家族に阿彌陀様を

龍虎殿(参拝教化部)受付にてお迎えいただくことができます。くらしのなかに「こころのよりどころ」を。

表装の種類

表装(掛軸の素材や模様など)の種類には金襴・桐・藤の3種類があります。



御本尊(阿彌陀如来)

※上記写真の他に六字尊号(南無阿彌陀仏)、九字尊号(南無不可思議光如来)、十字尊号(帰命尽十方無礙光如来)がございます。
※大きさと表装の違いにより冥加金額が変わりますので、詳しくは参拝教化部 免物係までお問い合わせください。



今年も「お西さんの奉仕団」 ～半日バージョン～」やります!

本願寺の清掃奉仕を通して、宗祖親鸞聖人のみ教えや本願寺の歴史にふれてみませんか。



開催日 2022年10月20日(木)
11月 4日(金)
12月 3日(土)

時間 14時～16時30分
内容 ●清掃奉仕(御影堂・阿彌陀堂他境内地)
●書院拝観(お抹茶付き) ●法話

定員 50名(お一人様からご参加できます)

参加懇志 1名につき3,000円

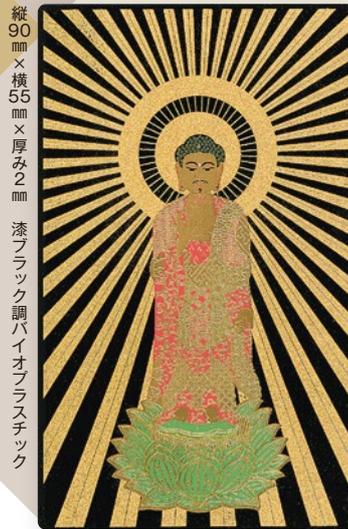
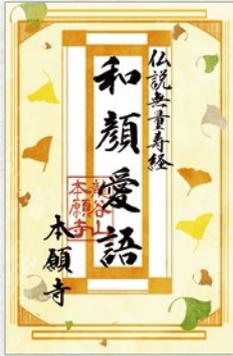
受付方法 開催1週間前までに参拝教化部 奉仕団係へお電話、または直接お申し込みください。

※10月3日(月)午前9時30分より受付を開始します!

詳しくは、参拝教化部 奉仕団係まで。

本願寺の参拝記念に!

本願寺ではご参拝の皆様への新たな記念品として、参拝記念のしるしをご用意しております。龍虎殿受付・お茶所にて配布しております。季節ごとにデザインが変わりますので楽しみに!



縦90mm×横55mm×厚み2mm 漆ブラック調ハイオブラスチック

西本願寺(龍虎殿)で直接お求めいただけるほか、ホームページからのお申込みも可能です。
PR動画及び
申込フォームはこちら



みよがきん 冥加金 10,000円

※荷造送料別途1,000円必要(4幅まで)
※1度に5幅以上送付の場合は荷造送料無料(令和5年3月31日まで)

携行本尊

けいこうほんぞん
(絵像)

携行本尊関連商品のご案内



【取扱い】
開明社(西本願寺売店)
Tel.075-341-4397



【取扱い】
井筒法衣店WEBカタログ
Tel.0120-075-720



【取扱い】
いのりオーケストラ
オンラインショップ
www.inori-orchestra.net

『お西のお坊さん』季節の便利

西本願寺お茶所にいます「お西のお坊さん」が季節にちなんだお話をお届けします。



森 祐真(釋 祐真)さん

秋の本願寺を彩るのは境内きっての古株さん、樹齢約400年の大銀杏。※表紙写真
天に向けて根を張るような枝ぶりから、「逆さ銀杏」の愛称で親しまれてきました。
紅葉の見頃は11月下旬。だけど私のお勧めは、12月中旬です。
枝ぶりが露わになるのは、すっかり葉が落ちた後。
愛称のいわれをしはし味わったら、地面にも目を向けてみてください。
散りゆく寂しさももちろんある。けれども、足元に広がる黄金の絨毯は、
「精一杯の役目を終え、大地に抱かれる安堵の姿」を私に見せてくれている気がするのです。



MAP & ACCESS



(JR・近鉄 京都駅より)

○徒歩約15分 ○タクシー約5分

◆市バス9・28・75・急行111『西本願寺前』降車

◆京阪バス311・312『西本願寺前』降車

(阪急電車利用の場合)

京都河原町駅/烏丸駅◆市バス207(四条大宮・東寺方面行)

大宮駅◆市バス206(京都駅方面行),18・71・207(東寺方面行)

いずれも『島原口』降車

(京阪電車利用の場合)

七条駅◆市バス206・208(京都駅方面行)『七条堀川』降車



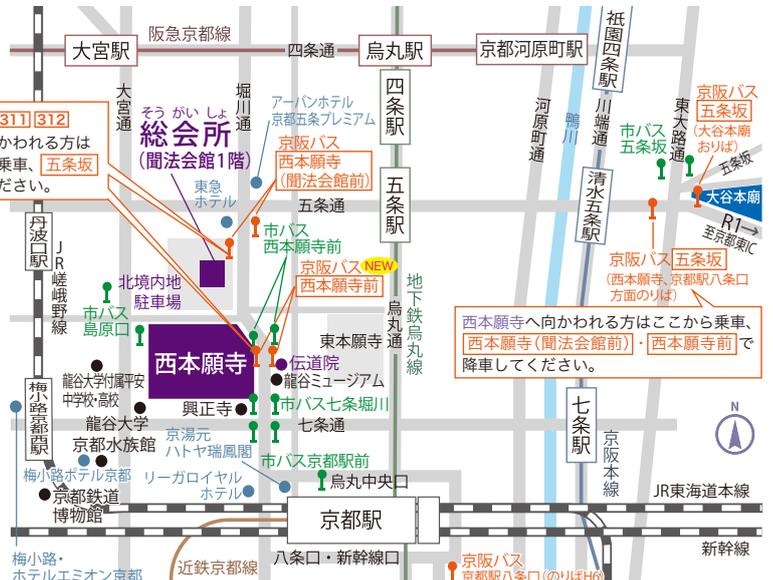
ほんがんじ
龍谷山 本願寺 (西本願寺)

〒600-8501 京都市下京区堀川通花屋町下ル

TEL (075) 371-5181 (代)

https://www.hongwanji.kyoto

(通年)開門5:30 閉門17:00 ※要期間中例外あり



ご参拝される方へ

本願寺ではSDGsの取り組み、地球温暖化対策の一環として令和4年4月1日より、ビニール製靴袋の配布を止めました。ご参拝の際には靴袋をご持参いただくか、龍虎殿入口の靴箱をご利用ください。